



みんなの笑顔 おばこから

# obako

8

2020年 vol.269

令和2年8月

JA秋田おばこ



## 特集 令和1年産・令和2年産の米穀情勢

■ まちかどNewsピックアップ	6
■ キラリ☆スマイル～西仙北地区～	8
■ 笑顔みつけた！	15

菊やダリアを栽培する高橋さん(紹介は2ページ)

届け  
いつの  
いいき  
らいき



いつ  
しょう  
けん  
めい

# 一笑懸命

## プロフィール

会社員から転身し、平成28年4月に就農。露地栽培を約30a、施設栽培を合計510坪手掛け、規模拡大にも挑戦しながら経営の安定を目指し努力しています。

計画が甘かったことを反省した広樹さんは、「その後、効率的な経営の仕方を模索してきました。消費動向や需を踏まえてその年に栽培する品種や本数などを決め、講習会や生産者仲間との情報交換を参考により良い栽培方法を追求。昨年、規模拡大に向けてハウスを増棟した後には、同世代の生産者からアドバイスをもらい、今年からはお盆用の輪菊・スプレー菊を作付けした後に、年末用のディスパットマムを作付けする作型に挑戦しています。

増棲したハウスの場所はもともと水田だったため、えん麦を植えてすぎ込みをしたり、土壤診断分析を行ったりして、柔らかく排水性が良い土壤づくりにも努めています。また、就農当初は病害虫が発生し防除に追われたという苦い経験をしたことから、生育ステージに合わせた予防も徹底し、高品質生産を図っています。様々な課題を1つずつ乗り越え、一人前の経営者となるため研鑽し続けています。

今年は自身の課題に加え、新型コロナウイルスという壁が立ちはだかっていますが、「大変な時期だからこそ、消費者の皆さんに品質の高い花を届け続けることが大切です。不安はあります



美郷町天神堂 高橋 広樹さん（38歳）

## 花き栽培に惹かれて

会社員から農家に転身し、平成28年4月から花きを栽培している高橋広樹さん。露地で小菊とダリアを、ビニールハウス4棟で輪菊やスプレー菊、ディスパットマムを手掛けています。



高橋家ではもともと水稻とアスパラガスを栽培していましたが、JAの講習会に参加した際にダリアや菊の栽培を学び、収益性が良いことや秋田県で普及に力を入れていること、花の美しさなどに魅力を感じて導入を決めました。

## 効率的な経営を追求

花き栽培は自身も家族も未経験だったため、勤めていた会社を退職後、県の未来農業のフロンティア育成研修で小菊やダリアの栽培技術を学びました。就農後はお盆や秋彼岸用をメインに栽培を開始。研修の甲斐あって初年度から品質の良い花に育ちましたが、病害虫防除や作業効率の面では様々な課題が出たそうです。「特に大変だったのは小菊の出荷です。1人で

が、この苦境を乗り越えて今後に繋げるためにもこれまでと同じように取り組んでいきます」と気持ちは前向きです。

今後の目標について、「栽培したいと思っていた品目が無い、経営の方向性が固まってきた」と安定期して経営していけるように、さらなる技術向上に努めたいです」と意気込む広樹さん。「2年ほど前から、小中学生の職業体験の受け入れなどもしています。自分が楽しみながら仕事をする様子を見つめます。温かな日差しが射すほ場では、地域農業の未来がゆっくりと育まれていました。

## 農業の未来に向かつて

## 1 令和1年産米の販売状況について

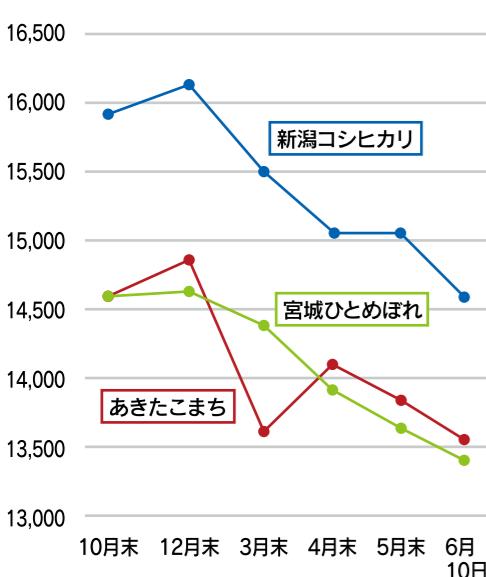
## ●主要銘柄の市中価格の動向

6月上旬における市中での取引価格(市中価格)は、前年産の同時期と比較して、**主要銘柄**で1,200円~4,400円/60kg程度低く、市中相場の下げ傾向がさらに続いている状況です。

## ○「秋田おばこ米」の販売状況について

平成30年産米はすでに全量を完売し引き取りも完了しており、主食用米に対し一律200円/60kgの追加精算支払いを8月11日に行います。また、令和1年産米の販売進度は、6月末で81・4%となつておりますが、銘柄別ではコロナ禍による中・外食需要の落ち込みの長期化や家庭内在庫の増加に伴い、業務用銘柄の引合いが弱まっており、令和2年産米の停滞が懸念されます。

## 主要銘柄の市中相場の推移

市中価格の状況  
(米穀データバンク調べ、6月上旬現在)

产地	秋田	岩手	宮城	福島	栃木	千葉	新潟
銘柄	あきたこまち	ひとめぼれ	ひとめぼれ	中通コシヒカリ	コシヒカリ	コシヒカリ	一般コシヒカリ
令和2年6月上旬(1年産)①	13,600	13,300	13,300	12,500	12,600	12,600	14,900
令和元年6月(30年産)②	14,800	14,500	14,900	14,700	14,400	14,400	19,300
①-②	▲1,200	▲1,200	▲1,600	▲2,200	▲1,800	▲1,800	▲4,400

注1 建値は、東京・大阪基準、1等、包装代含む  
注2 新潟一般コシヒカリは、元年産の市中価格が2等基準であったため、1等価格(+300円)に換算している

## 特集

## 令和1年産・令和2年産の米穀情勢

## 生産の目安を遵守し

## 実需と確実に結びつく

## 米生産へ

## もくじ

## 令和1年産・令和2年産の米穀情勢

## 生産の目安を遵守し

## 実需と確実に結びつく

## 米生産へ

## 一笑懸命

## まちかどNews

## まちかどNews

## まちかどNews

## まちかどNews

## キラリ☆スマイル

## ピックアップ

## キラリ☆スマイル

## ピックアップ

## キラリ☆スマイル

## まちかどNews

## 特集

## おばこインフォメーション

## 2 令和2年産の生産（作付）状況について

## 全国の 生産（作付）状況

農林水産省が公表した令和2年

産米の全国の作付意向調査(4月末現在)によると、主食用米では令和1年産実績と比較し、前年並み傾向が35県、減少傾向が12県と見込まれ、全体としては前年並みとなつてゐる一方、転作に関わる戦略作物については、加工用米で減少傾向が17県、飼料用米で減少傾向が20県と複数県で減少傾向が見込まれています。(主食・横ばい・転作・減少傾向)

秋田県の  
生産(作付)状況

令和2年産の作付意向(4月末時点)では、主食用米は前年並み傾向となり、備蓄米・加工用米は減少、飼料用米・米粉用米は増加傾向にあります。

主食用米の地域再生協議会別(25協議会)作付意向では、増加傾向は12%、前年並み傾向は7%、減少傾向は6%協議会となっています。

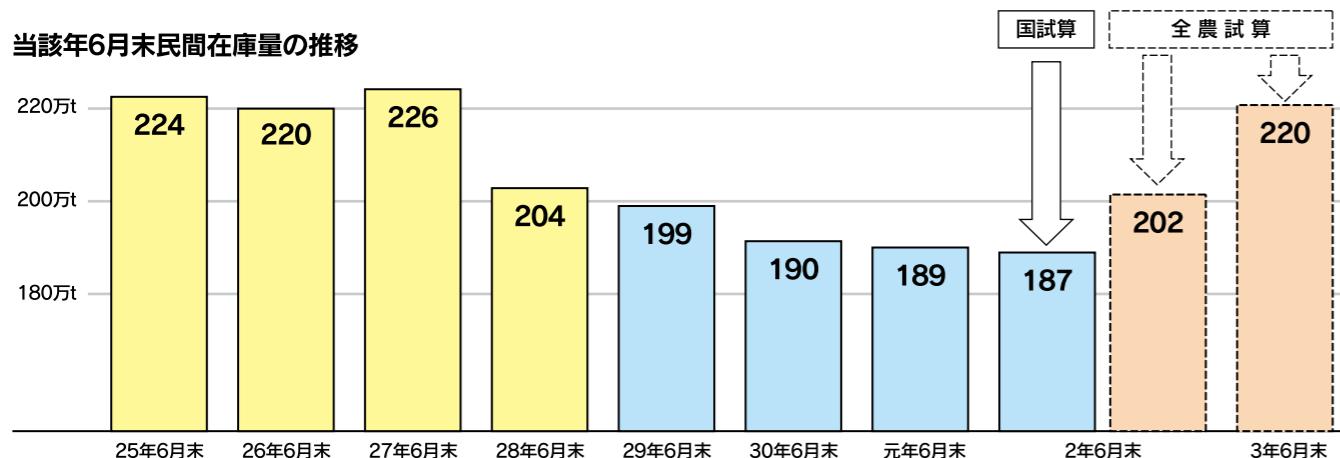
### 3 米をめぐる需給情勢について

国の見通しによる令和2年6月  
末の民間在庫量は200万台以下  
と示していますが、民間調査ベース  
では、「口ナ禍の影響が加わったこ  
とに伴う消費量の減少」に伴い、近年  
ない厳しい需給見通しとなつて  
います。

「期化」などが想定されますが、全農が試算した6円未の民間在庫量はすでに120万tと示しており、適正水準とされる100万tを超え る試算となつてゐます。

が令和1年産と同水準で、なおかつ作況が100となつた場合は、令和3年6月末時点の民間在庫量は220万tと試算しており、この水準は米価が大きく下落した25～27年産米の6月末在庫量と同水準となるため、大幅な需給緩和が懸念されます。加えて、今後の販売環境において経済不況(不安)や中・外食の販売低迷が実際に長期化した場合ば、米の需要減少にさらに拍車がかかる」とも危惧されています。

### 年産別全農概算金の推移と需給・販売環境



食用米の販売環境を踏まえ、国の政策転換以降も一貫して「生産の自安」を遵守し、全農（実需）との5か年に渡る加工用米複数年契約など、「確実」に実需と結び付く米生産を同時並行で実践する」とで、生産者の所得向上に向けた取り組みを堅実に推しすすめています。

このよつな先行きが不透明な米情勢にあつて大切なことは、『指定席』を確保することです。皆さんから出荷契約いただきお米については、すでに指定席を確保しておりますが、お米の収穫量は変動が生じます。出来秋まで管理を徹底していただき、出荷契約数量を超えるお米についても責任を持つて売り切ってまいりますので、安心してJAへ出荷いただきますようお願いいたします。

## 全国の令和2年産米の作付意向(令和1年産実績との比較)

農林水產省公表：令和2年4月末現在

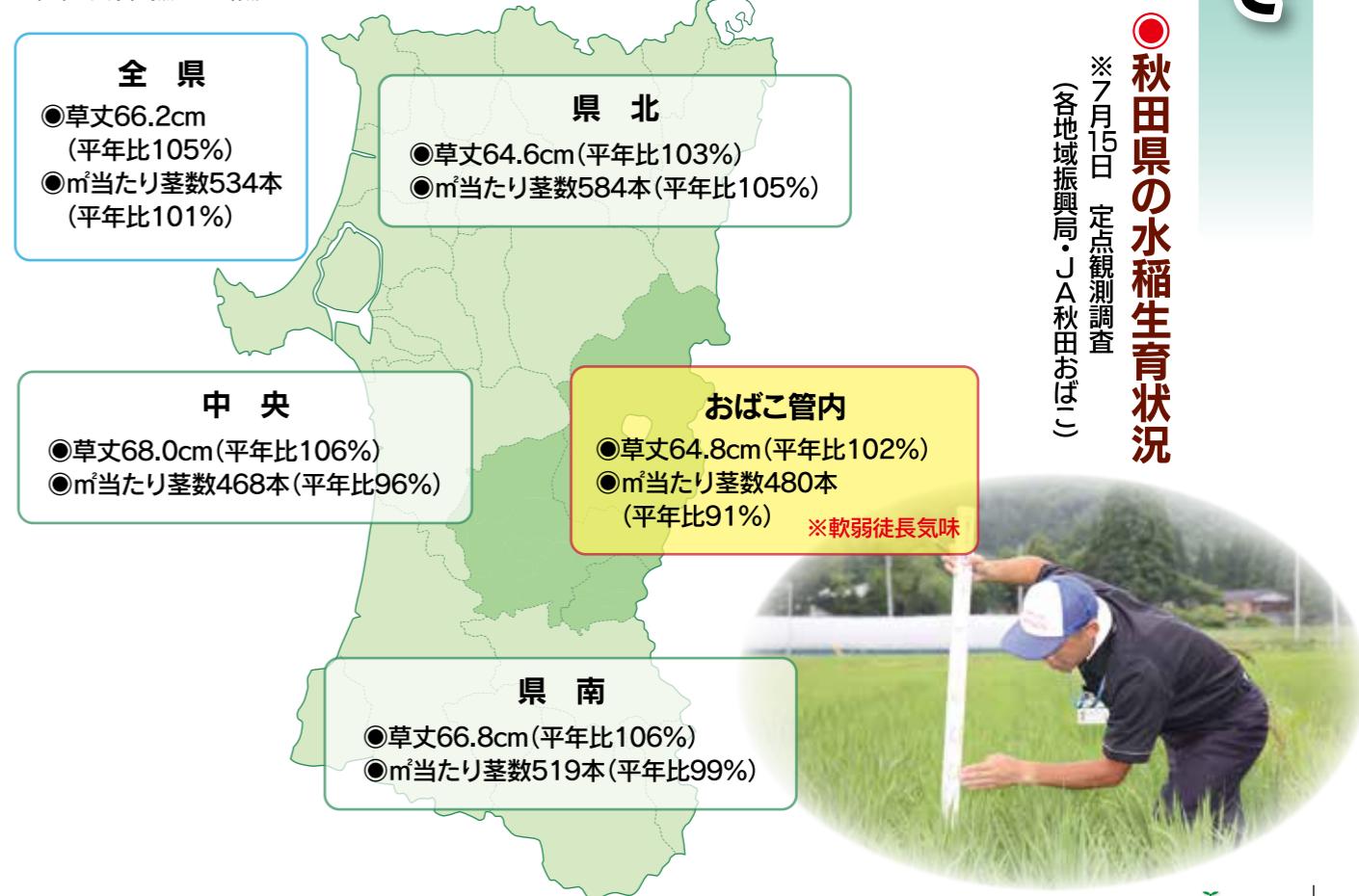
	主食用米	備蓄米	戦略作物					
			加工用米	飼料用米	WCS用稻 (稻発酵・粗飼料稻)	米粉用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	麦
前年より 増加傾向	0県	16県	18県	10県 <b>【本県】</b>	16県	21県 <b>【本県】</b>	18県	20県
前年並み 傾向	35県 <b>【本県】</b> (△6)	7県	9県	15県	11県	9県	9県 <b>【本県】</b>	13県 <b>【本県】</b>
前年より 減少傾向	12県 (+6)	10県 <b>【本県】</b>	17県 <b>【本県】</b> (+11)	20県 (+10)	16県 <b>【本県】</b>	16県	9県	12県 <b>【本県】</b>

※( )は、2月末時点からの増減

# ○秋田県の水稻生育状況

※7月15日 定点観測調査

※7月15日 定点観測調査  
(各地域振興局・JA秋田おばこ)



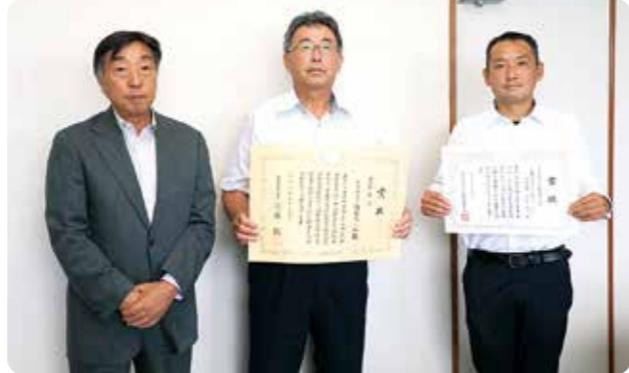


▲協定書を取り交わした小原組合長(右)と佐々木組合長理事

### JAと秋田県農業共済組合が協定を締結

JAと秋田県農業共済組合は7月16日、「農業保険の活用による農業経営の安定化に資する協定」を締結しました。今後は、大規模な自然災害や新型コロナウイルスの影響などに対応するため、互いに連携しながら収入保険制度の加入を生産者にすすめています。

調印式はJA総合本部で行い、小原正彦組合長と同共済組合の佐々木昌志組合長理事が協定書を取り交わしました。小原組合長は、「農業経営における所得の補償は重要な課題です。今後も連携を図りながら、普及に努めています」と述べました。



▲小原組合長に受賞を報告した小山田代表(中央)と田村さん(右)

### (農)強首ファームが農林水産大臣賞を受賞

豆作の経営改善において先進的な取り組みを行う経営体を表彰する「全国豆類改善経営共励会」の「大豆集団の部」において、大仙市の(農)強首ファームが農林水産大臣賞を受賞しました。同法人では、ほ場の大区画化や機械体系を確立し、令和元年度の10a当たりの労働時間が全国平均6.5時間に対して4時間となりました。また、10a当たりの収量は管内の平均収量を7割上回る287kgでした。

7月21日に、同法人の小山田和人代表と大豆担当の田村智宏さんがJAを訪問し、小原正彦組合長へ受賞報告しました。



### JAと秋田県農業共済組合が協定を締結

JAと秋田県農業共済組合は7月16日、「農業保険の活用による農業経営の安定化に資する協定」を締結しました。今後は、大規模な自然災害や新型コロナウイルスの影響などに対応するため、互いに連携しながら収入保険制度の加入を生産者にすすめています。

調印式はJA総合本部で行い、小原正彦組合長と同共済組合の佐々木昌志組合長理事が協定書を取り交わしました。小原組合長は、「農業経営における所得の補償は重要な課題です。今後も連携を図りながら、普及に努めています」と述べました。



▲生産者のほ場で生育状況を確認する参加者

### ねぎ部会現地栽培講習会を開催 夏の栽培管理を徹底し高品質出荷へ

ねぎ部会は7月2日、現地栽培講習会を大仙市の生産者ほ場で開きました。生育状況を確認したほか、仙北地域振興局の担当者が講師を務め、梅雨時期の病害対策や夏の栽培管理を説明しました。

管内では6月下旬から、べと病にかかりやすい条件となっているため、早めに防除を行うよう周知。また、大雨が増えていることから、排水対策ができているか再確認することや、土寄せをする場合は、根を痛めないように気温30℃以上となる日は無理に行わないように注意を促しました。



▲実物を見て出荷規格を確認する参加者

### 枝豆部会統一出荷目揃会を開催 適期収穫で鮮度維持を呼びかけ

枝豆部会は7月13日と15日、統一出荷目揃会を管内6会場で開催しました。部会員など延べ140人が参加し、出荷体制や出荷時の留意点、今後の栽培管理を確認しました。

収穫時期を迎えている早生系品種は、鮮度を保つため適期収穫を守り、品温が上がらないように必ず涼しい環境で作業するよう説明。また、7月中旬以降に開花期を迎える作型は、ダイズサヤタマバエなどの被害が増える傾向にあるため、必ず防除を行うように呼びかけました。



### ねぎ部会現地栽培講習会を開催 夏の栽培管理を徹底し高品質出荷へ

ねぎ部会は7月2日、現地栽培講習会を大仙市の生産者ほ場で開きました。生育状況を確認したほか、仙北地域振興局の担当者が講師を務め、梅雨時期の病害対策や夏の栽培管理を説明しました。

管内では6月下旬から、べと病にかかりやすい条件となっているため、早めに防除を行うよう周知。また、大雨が増えていることから、排水対策ができているか再確認することや、土寄せをする場合は、根を痛めないように気温30℃以上となる日は無理に行わないように注意を促しました。



### 夏のしゅしゅまるまつりを開催 県内産農畜産物の販売で生産者を応援!

しゅしゅえっとまるしぇは7月24日と25日、開業3周年を記念して「夏のしゅしゅまるまつり」を開催しました。今回は、新型コロナウイルスの影響を受けた生産者を応援しようと、管内産・県内産の農畜産物や加工品を販売。2日間で2,500人以上が来店し、会場は大いに賑わいました。

JAでは、特に消費が落ち込んでいる畜産農家や花き農家を応援しようと、管内産の切り花の即売会や牛



▲夏野菜を中心に、たくさんの農産物・加工品が並んだ店内

▼店舗前のテントでは県内産農産物の販売や屋台の出店で賑わいました



肉の特売を実施。レストランでは、まつり期間中の特別メニューとしておばこ牛の石焼き定食を提供。たくさんのお客さまに味わっていただきました。また、県内の各JAと協力し、白神ねぎやジンサイ、比内地鶏、スイカなども提供したほか、秋田県漁協から直送の鮮魚・加工品販売も行い、大変好評でした。

新型コロナウイルスの対策でステージイベントなどを制限した中での開催でしたが、多くのお客様からご来店いただきました。しゅしゅえっとまるしぇでは今後も、直売所ならではのイベント開催や地場産農産物の販売促進に努め、生産者の所得向上や地域の賑わいづくりに貢献してまいります。



▲「秋系821」の栽培条件などを説明する担当者

### 秋系821生産者募集説明会を開催 積極的な応募を呼びかけ

JAは7月28日から8月4日まで、管内5会場で水稻新品种「秋系821」の生産者募集説明会を開催しました。仙北地域振興局やJAの担当者が講師を務め、令和4年からの本格作付けに向けた生産団体登録制度や作付推奨地域などの条件、今後の計画などを説明しました。

担当者は、「『秋系821』は秋田県のフラッグシップ米と位置づけられており、高い品質を安定的に保つことが求められています。これまで培った知識と技術を発揮し、一緒に生産を盛り上げましょう」と呼びかけました。



▲ほ場を視察する参加者

### 稲作総合現地検討会 高品質米生産に向け先進事例を視察

稲作振興協議会は7月9日、稲作現地検討会を開催しました。管内4か所のほ場を巡回したほか、今後の栽培管理や米穀情勢などを学びました。

会では、令和元年度の「おばこの匠」に認定された生産者のほ場や、多収米「ゆみあずさ」の展示ほ場などを視察。また、室内検討会で、JA全農あきたの児玉徹参与が「『秋田おばこ米』高温熟成克服への道のり」と題して講演し、「肥培管理は正念場を迎えています。良食味米生産のため、水管理などを徹底してください」と呼びかけました。

# 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生産者の皆さまへ 高収益作物次期作支援交付金のご案内

## 支援対象となる生産者

令和2年2月から4月の間に、野菜、花き、果樹、茶について、出荷実績がある  
または廃棄等により出荷できなかった生産者

※1:5月以降に出荷を開始した場合の支援対象については、今後の公募の際にお示しします。

※2:野菜、花き、果樹、茶以外の高収益作物は、都道府県と国との協議により都道府県単位で追加される場合があります。

### 主な支援内容

高収益作物の次期作に向けた取組みに対して、次の通り支援します。

①基本単価 5万円／10a ※中山間地域等では単価を1割加算

②施設栽培のうち高集約型品目の単価

②の対象品目:新型コロナウイルス感染症の影響で需要が減少した品目

交付単価

施設栽培の花き、大葉およびわさび

80万円／10a

施設栽培のマンゴー、とうとうおよびぶどう

25万円／10a

【対象施設】 加温装置(空調装置)またはかん水装置がある施設(いわゆる雨よけハウスは除きます)

### 対象となる取り組み例

●生産・流通コストの削減の取り組み

●土壤改良資材の投入

●作業環境の改善の取り組み

●種苗、肥料、農薬等の資材の購入

●自動環境制御装置の活用

●事業継続計画の策定 等

### お問い合わせ先

大仙市農業再生協議会 0187-63-1111

仙北市地域農業再生協議会 0187-43-2206

美郷町地域農業再生協議会 0187-84-4908

JA秋田おばこ

大仙市中央営農センター 0187-63-5100

大仙市西部営農センター 0187-75-1210

大仙市東部営農センター 0187-88-2201

仙北市営農センター 0187-44-3121

美郷町営農センター 0187-85-4114

## 自分で準備する将来の年金保障 JAの個人年金

☆ご契約例:加入年齢60歳・女性・払込期間5年・

年金支払開始70歳・10年定期年金タイプ

(ご契約当初5年間予定利率0.5%、6年以降予定利率1.44% (現在適用予定利率)、  
6年以降最低保証利率0.75%)

2020年4月時点



**500万円の場合**

受取期間10年  
**564万円**  
(70歳時年金額 年間55万円)

6年目以降 0.75% (最低保証利率) で  
推移した場合  
受取期間10年  
**532万円**  
(70歳時年金額 年間53万円)

### 毎年の積立て老後の資金づくりに

※医師の診査なしの簡単手続き! ※18歳～85歳まで加入できます!

(注)この共済は、6年目以降、毎年予定利率を見直す予定利率変動型の年金共済です。

(注)予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てて適用されるあらかじめ定められた利率のことです。当共済に適用される予定利率は、ご契約当初5年は固定ですが、ご契約6年目以降は毎年見直されます。

(注)ご契約時の予定利率は、毎年設定されます。したがってご契約によって適用される予定利率が異なり、最低保証年金額が変更となる場合があります。

(注)予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お支払いいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。

(注)最低保証予定利率とは、ご契約時に定められ、ご契約6年目以降、共済期間を通して最低保証される予定利率のことです。最低保証予定利率は共済期間を通して変動しません。

(注)6年目以降予定利率はあくまで試算値であり、将来の年金のお受け取りをお約束するものではありません。

(注)万円未満は切り捨てで表示しています。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[20055810056]

## 夫婦 三人三脚



大仙市寺館  
夫婦歴46年  
田口繁さん(70歳)  
えつこ 悅子さん(67歳)

### お2人の出会いは…

親戚からの紹介が縁で結婚しました。もともと家が近所で同じ小学校にも通っていたので、学校集会で歌を斎唱する時に夫が指揮を取っていたのを覚えています。

### 夫婦になって一番の思い出は…

水稻の栽培です。結婚当時は肥料散布や除草はすべて手作業で、毎日休む暇はありませんでした。現在、私たちが加入している農業法人ではドローンで除草剤散布をしているので、その様子を見ていると昔が懐かしくなります。

### 二人三脚のヒケツは…

私(悦子さん)が悩んでいると、決まって夫が冗談を言って場を和ませてくれます。また、互いに良いところや悪いところを認め合うことが大事だと思います。

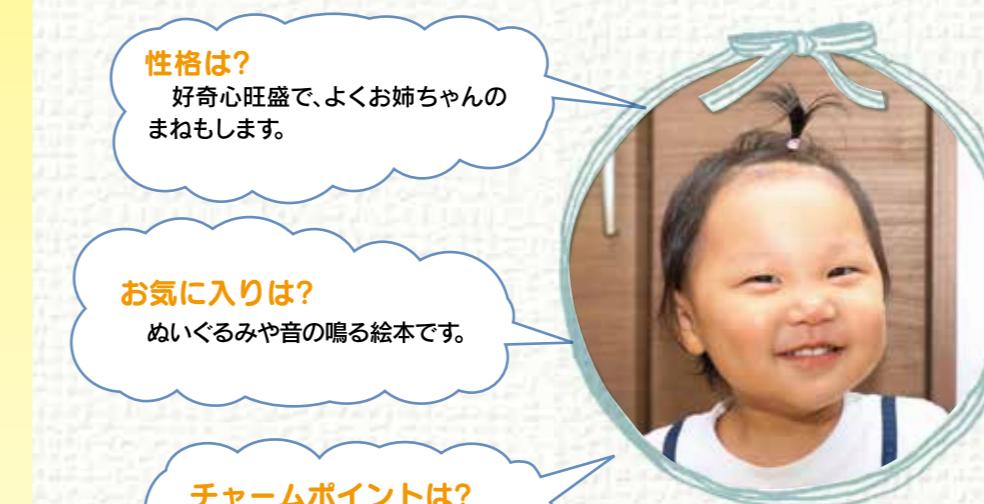
### 妻へ

体調を崩してしまってからは、これまで以上に頼りになり助かっています。今後は無理せずマイペースで頑張りましょう。

### 夫へ

家族のために一生懸命頑張つてくれて感謝しています。これからは孫たちの成長を楽しみに、健やかに過ごしましょう。

## 我が家のかわいい ニューフェイス



性格は?  
好奇心旺盛で、よくお姉ちゃんのまねもします。

お気に入りは?  
ぬいぐるみや音の鳴る絵本です。

チャームポイントは?  
笑った時に浮かぶえくぼです。

大仙市強首 大嶋 靖楠ちゃん(2歳4ヶ月)  
平成30年4月6日生まれ  
雄太さん・智香さんの二女

名前の由来は?  
クスノキのように大きく丈夫な子に育ち、未来に続く道が幸せであるようにと願いと込めて名付けました。

いっぱい食べていっぱい笑って大きくなれ!  
パパ・ママより

## イチ押し! カシタシレシピ



### ◆材料(10個分)

もち粉……200g こし餡……100g  
片栗粉……20g 笹の葉……10枚

### ◆つくり方

- ①もち粉と片栗粉を混ぜ合わせて、一晩寝かせる。
- ②笹の葉を沸騰したお湯に入れ、色が変わったら取り出して冷ます。
- ③蒸し器を使って①を15分ほど蒸す。
- ④③が温かい内によくこねて、10等分に分ける。
- ⑤④を手で広げて餡を乗せ、はみ出さないように包む。
- ⑥笹の葉の中央に⑤を乗せ、葉の片端で覆うように包んだら完成!



爽やかな笹の香りと餅の柔らかい食感を楽しめる、昔ながらの郷土菓子です。





# 営農情報



## 高温に要警戒! 適切な水管理で登熟障害を防ぎましょう!

### 水管理のポイント

#### 豊作への道のり(時期別栽培管理目標)

8月下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>早すぎる落水は登熟低下の原因になるので注意しよう。</li> <li>溝切り跡の湛水で登熟後半も活力を維持しよう。</li> <li>余裕を持ってコンバイン・乾燥機の点検をしよう。</li> </ul>
9月上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な品質確保のために生産履歴の確認、記入をしよう。</li> <li>出穂後積算気温を確認し適期刈取をしよう。情報はJAへ確認しよう。</li> <li>穂と粉の色づきを確認しよう。高温の場合は適期前倒しも。</li> </ul>
9月中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>刈取作業は安全重視。事故無くKY(危険予知)に努めよう。</li> <li>急激な乾燥は胴割を招きます! ゆっくりと丁寧に作業しよう。</li> <li>粉摺りロールは大丈夫? 常に確認しよう。肌ズレ、粉混を防ごう。</li> </ul>

は1回の防除で防ぐのが難しいため、出穂期10日後頃と出穂期24日後頃の2回散布を基本としましょう。

7月の日照不足により稻体が軟弱傾向であることから、いもち病が発生しやすい状態が続いている。また、7月28日の冠・浸水被害場では病害が発生しやすくなることから、ほ場をよく見回り発病状況を確認してください。

お問い合わせ先  
米穀課  
0187-86-0884

牛の暑熱ストレス対策に努めましょう

### 暑熱ストレスとは

牛舎内の高温状態が続くと、牛の体にストレスがかかり、次のような体調の変化が起ります。

- 1 飼料の摂取量が減少し、増体量が悪くなる。
- 2 体温の低下により、疾病率が上昇する。
- 3 排泄回数が増加する。

葉いもの発生が認められる場では、穂葉剤の散布にあたっては、ラベルを必ず確認し使用回数に注意してください。

斑点病予防に努めましょう

出穂期10日後頃に茎葉散布剤を散布後5日以内に畦畔や農道の草刈りを実施し、アカシカスミカメの増殖源となるイネ科雑草の除去に努めます。その後、収穫2週間前まで草刈りは行いません。

通常の防除は出穂期10日後頃の1回散布を基本としますが、雑草発生田や周辺田で

吹く日には根の吸水量より葉の蒸散量が多くなり葉先枯れや株元の枯れ上がりが進んで登熟不良の原因となります。事前に断かん水とし、8月いっぱいをかけて刈取りに向け田面を固めていく必要があります。

今年は中干しをしつかりと行えず田面が軟らかいほ場が多いです。登熟期間中は間隔を空けて定期的に草刈りを実施し、アカシカスミカメの増殖源となるイネ科雑草の除去に努めます。その後、収穫2週間前まで草刈りは行いません。

日中の最高気温が30℃以上となる日や、フェーン現象により乾燥した風が断続的に吹く日には根の吸水量より葉の蒸散量が進んで登熟不良の原因となります。事前にこれの天候が予想される場合は、早めにしつかりと湛水し、登熟障害を回避してください。

8・9月は気温が高いと予報されているため、高温登熟の危険性が高くなっています。穂揃い期から落水期までは2~3cmの浅水・間断かん水を行い、落水の時期は概ね出穂30日とします。早期に落水すると葉色の低下、枯れ上がり、根の機能減退によって収量・品質・食味が低下するなどの悪影響を及ぼします。ほ場や用水の条件によりますが、溝切り跡を活用しながら収穫作業に支障の出ない時期まで落水を遅くすることがポイントです。

8・9月は気温が高いと予報されているため、高温登熟の危険性が高くなっています。穂揃い期から落水期までは2~3cmの浅水・間断かん水を行い、落水の時期は概ね出穂30日とします。早期に落水すると葉色の低下、枯れ上がり、根の機能減退によって収量・品質・食味が低下するなどの悪影響を及ぼします。ほ場や用水の条件によりますが、溝切り跡を活用しながら収穫作業に支障の出ない時期まで落水を遅くすることがポイントです。

#### 出穂期～登熟期の管理の目安



秋までは暑さが続きますので、定期的な空気の入れ替えやボロ出し等の牛舎掃除もしっかりと行い、牛舎環境の改善に努めましょう。

- 1 簾や寒冷紗を活用して、通気性を保ちながら直射日光を避けましょう。
- 2 水飲み場や飼槽を清潔に保ち、新鮮な水をいつでも飲めさせましょう。
- 3 毛刈りやヨロイを落として体温を下げましょう。
- 4 扇風機を使って風通しの良い牛舎にしましょう。

(畜産課 長澤)

③ 収穫物や器具  
収穫物を丁寧に扱っていますか? 傷がつくりそこから病原菌が侵入します。収穫のための道具や作業場は定期的に清掃していますか? できればアルコール消毒がベストです。

② 茎葉の軟弱化  
通路がぬかるんでいませんか? 多かん水は禁物です。雨天時にもかわらず、かん水量が多くありませんか? 雨天時はかん水量を少なくして、間隔を開けましょう。一定の場所がかん水過多になつていてしませんか? チューブの詰まりなどをチェックしましょう。

① かん水  
通路がぬかるんでいませんか? 多かん水は禁物です。雨天時にもかわらず、かん水量を少くありませんか? 雨天時はかん水量を少くなくして、間隔を開けましょう。一定の場所がかん水過多になつてしまませんか? チューブの詰まりなどをチェックしましょう。

③ 収穫物や器具  
収穫物を丁寧に扱っていますか? 傷がつくりそこから病原菌が侵入します。収穫のための道具や作業場は定期的に清掃していますか? できればアルコール消毒がベストです。

### アザミウマ

体長は3mm程度で、葉を吸汁して小孔を開けます。ハウス周辺の雑草から飛来するため、目の細かい防虫ネットや、防除剤のスタークリーク顆粒水溶剤等が有効です。

害虫は周辺雑草に寄生・繁殖しハウスに侵入してくることが多いため、ほ場周辺に消毒しましょう。害虫は周辺雑草に寄生・繁殖しハウスに侵入してくることが多いため、ほ場周辺に消毒しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。被害葉はほ場から必ず持ち出し、ハウス外で処分しましょう。

農業は防除基準を守り、適正に使用してください。防除剤は、収穫後や茎葉整理後、気温が低い時間帯に散布しましょう。(ダイナソC等)。

## あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ子牛販売成績

販売額上位6頭

令和2年7月7日(単位:頭・円 価格:税込)

品種	性別	成立頭数	平均価格	キロ単価
黒	雌	43	629,916	2,035
"	去勢	61	711,448	2,135
合計		104	677,738	2,095

性別	価 格	生産者	支店名	父	母の父	母の祖父	母の曾祖父
雌	999,900	高橋 幸誠	太田	百合茂	義平福	安福久	百合茂
去勢	938,300	佐々木幸博	南外	直太郎	隆之国	安福久	勝忠平
去勢	921,800	茂木 正和	西仙北	幸紀雄	華春福	安福久	平茂勝
去勢	895,400	菅原 孝作	角館	勝乃幸	美国桜	百合茂	神高福
去勢	894,300	佐々木正作	角館	幸紀雄	安福久	平茂勝	紋次郎
去勢	894,300	佐藤 匠	仙北	美国桜	諒太郎	安福久	平茂勝



# ご旅行を計画の際は ぜひ農協観光にお声かけください。

宿泊代の割引や全農商品券・旅行券のプレゼントなど特典付き宿泊プランをご紹介いたします。お得にご利用いただけます。

- ★「夏の家族旅行」は特にオススメの宿泊プランです。
- ★特典は先着順で対象期間は9月末までです。

「Go To トラベルキャンペーン」も取り扱い中です。詳しくはお問い合わせください。

お問合せ・お申し込み (株)農協観光秋田支店 担当:齊藤・森川  
お待ちしております。 TEL 018-864-2588 FAX 018-864-25

秋田市八橋南二丁目10番16号(JAビル)  
shiori.saito@ntour.co.jp又はy.morikawa@ntour.co.jp

## 旅行に関する助成事業 をご紹介いたします。

☆「秋田の魅力再発見推進事業」など助成事業の内容をご案内いたします。

☆要件を満たす場合はお手続きをいたします。



秋田県プレミアム宿泊券  
をお使いいただけます。  
弊社は秋田県プレミム宿泊  
券「取扱旅行会社」です。

☆ご希望に応じ宿泊施設をご提案いたします。

★弊社で予約した「県内の弊社指定の

宿泊施設」が対象です。



あ  
ぐりスクールの児童の皆さんがとても楽しそうで読んでいるこちらも楽しい気持ちになりました。  
(大仙市協和船沢 丁さん)

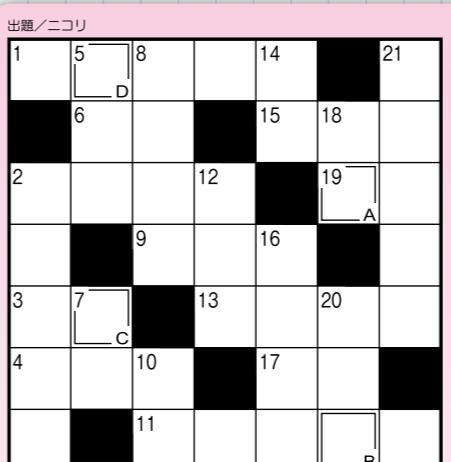
広 報誌が届くと、「一笑懸命」の記事を最初に読んでいます。7月号では、若者が頑張っている様子が素晴らしいと感心しました。高齢者の私も、畠仕事を頑張る勇気が出てきます。

(仙北市角館町 丁さん)

7月号では、トマト栽培に取り組む熊谷さんの活躍を掲載しました。記事の中ではご紹介しきれないほど熱意に溢れた方で、若手のパワーをひしひしと感じるとともに、管内のトマト生産をもっと盛り上げてくれるに違いないと確信しました。これからも応援してくださいね!

# みんなの 広場

な雰囲気をお伝えできるよう今後も頑張りますので、ぜひお楽しみに！



## 今月のプレゼント ほし餅と花ずしのセット



太田支店農産加工部会がつくった  
干し餅と花ずしです。おやつやお茶請  
けにぴったりの逸品です！

ハ	6	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
サ	7	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
カ	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
シ	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
ミ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

7月号の答え 正解は「モウショビ」でした。

支外音行はるみわばゆきすくせん

**当選者**  
伊藤りえ子  
板垣祥三  
大河泰三

高橋 光輝さん(大仙市大神成) 加藤 幸子さん(美郷町土崎)  
平岡 英雄さん(仙北市角館町岩瀬) 藤田 綾子さん(美郷町飯詰)  
樋口 登美子さん(仙北市田沢湖梅沢) 辻 征治郎さん(美郷町六郷)  
山田 悅子さん(仙北市西木町上松木内) 麻薺総数108通(うち正解104通)

高齢者数103歳(シニア平均104歳)

# おばこ インフォメーション

## 青年部活動のご報告 エリア化構想などを 協議しました

第1回本部役員支部長  
事務局会議

開催日 令和2年7月15日(水)  
協議事項 ①令和2年度事業について  
②県大会に向けて  
③青年部エリア化構想について



青年部のエリア化構想についての話し合いをしました。協議の結果、各支部が協力し、今後もエリア青年部設立へ向け、協議をすすめていきます。

第2回仙北市3支部合同役員会  
開催日 令和2年7月17日(金)  
協議事項 仙北市エリア  
青年部設立に向けて



今年度2回目となる合同役員会を開催し、角館・西木・田沢湖の3支部合同で仙北市エリア青年部設立準備委員会を立ち上げることとしました。今後もスムーズなエリア化へ向けて協議をすすめていきましょう。

## JA葬祭みどりの会 新規入会特別キャンペーン

期間 令和2年 8/1土～9/30水  
入会金 1家族 10,000円のみ  
1家族 月掛・積立ではありません

期間中ご入会いただいた方には記念品を進呈いたします。

詳しくは当社ホームページ、折込チラシをご覧ください。

お問い合わせは  
こちらまで



株式会社 JA仙北葬祭センター

## 令和2年度「人形供養祭」 開催中止のお知らせ

今年度は開催を予定しておりました「人形供養祭」を、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び、来場される皆様の安全と健康を配慮して、中止することといたしました。

開催を楽しみにしていただいた皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。



感染症予防対策実施中

TEL 0187  
年中無休 24時間受付 63-5067



### 理事会だより

第6回理事会  
開催日 令和2年7月31日(金)  
議案 第1号 和解契約の締結  
第2号 ディスクロージャー誌2020  
第3号 令和元年度決算監事監査報告書Ⅱ(総括分)に対する回答  
第4号 令和2年度第1回臨時監事監査報告書に対する回答  
第5号 規程類の改正  
第6号 令和2年度「不祥事再発防止策」実施計画の変更  
第7号 組合員資格の喪失  
第8号 秋田県農協電算センター株式会社取締役及び監査役の推薦  
第9号 大口資金の貸付の決定  
第10号 理事と組合との契約に関する承認

### 監事會だより

第10回監事會  
開催日 令和2年7月9日(木)  
議案 第1号 JAバンク基本方針に基づく業務執行体制に関する報告(体制整備モニタリング)  
第11回監事會  
開催日 令和2年7月28日(火)  
議案 第1号 令和2年度第1四半期監事監査の日程変更

### 委員会だより

第2回経営委員会  
開催日 令和2年7月31日(金)  
協議事項 1)正・副委員長の互選  
第2回金融共済委員会  
開催日 令和2年7月31日(金)  
協議事項 1)正・副委員長の互選  
第3回農業委員会  
開催日 令和2年7月31日(金)  
協議事項 1)正・副委員長の互選

### 8月の行事予定

27日 理事会

### 人事のお知らせ

人事異動(令和2年7月20日付)

佐藤 正治  
【新任】総務部 部長  
【旧任】営農経済部 部長  
長谷川 正  
【新任】営農経済部 部長  
【旧任】営農経済部 次長  
小笠原 真生  
【新任】営農経済部 園芸課 課長補佐  
【旧任】営農経済部 園芸課 係長  
佐々木 真理  
【新任】総務部 人事課  
【旧任】総務部 総務課

### 草薙 智成

【新任】営農経済部 園芸課

【旧任】営農経済部 米穀課

### 近江 由美子

【新任】営農経済部 購買課 中央配送センター

【旧任】営農経済部 農業機械課 中央拠点農機センター

### 佐藤 可世子

【新任】営農経済部 購買課 東部配送センター

【旧任】営農経済部 購買課 中央配送センター

### 佐藤 佐知子

【新任】営農経済部 農業機械課 中央拠点農機センター

【旧任】営農経済部 複合施設課

### 伊藤 裕美子

【新任】大曲総合支店 金融共済課

【旧任】病院支店

### 鈴木 英子

【新任】四ツ屋支店

【旧任】大曲総合支店 金融共済課

### 武藤 垣希子

【新任】病院支店

【旧任】四ツ屋支店

### 矢野 美由紀

【新任】大仙市中央営農センター 大曲営農課

【旧任】営農経済部 購買課 東部配送センター

### 退職(令和2年7月2日付)

嵯峨 成一 総務部

退職(令和2年7月31日付)

安藤 明美 総務部人事課 おばここども園  
組合員の皆さま、大変お世話になりました。

### 広報担当のつぶやき

7月中旬、ネオワイズ彗星を撮影してきました。日本では平成9年のヘル・ポップ彗星以来に肉眼で見られる彗星だったそうです。彗星はかつて、尾を引く姿が稲穂に似ていることから「稲星」とも呼ばれていたそうなので、その美しい姿にあやかって「黄金色の稲穂がたくさん稔りますように」と豊作を願ってきました。

さて、この広報誌が発行される頃、田んぼでは出穗期を迎えてるかと思います。最後までしっかりと管理し、実り多い出来秋を迎えましょう！(み)



概況 (令和2年7月末)	貯 貸 出 出 資 組 合 員 数 (正) (准) 組 合 員 戸 数 (正) (准)	金 132,785百万円 36,121百万円 7,896百万円 21,479人 7,355人 16,463戸 6,231戸
-----------------	--	--